

耐候性鋼材を使用した橋梁補修の現地意見交換会



青龍1号橋(国道48号)

Q. 耐候性鋼材とは？
 A. 普通鋼材に適量の銅、クロム、ニッケルなどの合金元素を添加することにより、大気中で適度な乾湿の繰り返しによって、鋼材表面にちみつなび層が生成される特性を有しています。
 この特性により、鋼材表面を保護することで以降のさびの進展が抑制され普通鋼と異なり塗装せずに使用することが可能な鋼材です。

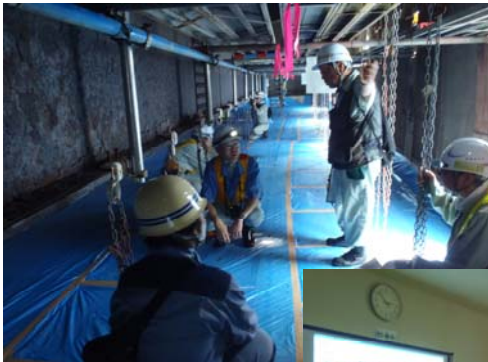
耐候性鋼橋梁
 92橋
 (東北地方整備局管内)

耐候性鋼橋梁は、
 ※メンテナンスフリーではない。
 ※適切な維持管理が必要。

「耐候性鋼材を使用した既設橋梁の補修の手引き(案) H23.6」を作成！

手引き(案)を用いた補修工事を東北地方整備局で初めて実施！

手引き(案)の現場検証とブラッシュアップのため、橋梁に携わる関係者が連携し、補修工事現場にて意見交換を行いました！



国道48号に架かる「青龍1号橋」及び「青龍2号橋」は、平成24年9月中に補修完了予定であり、健全度が向上した橋梁に生まれ変わります！！



<意見交換参加機関>

- ・国土交通省
 国土技術政策総合研究所
- ・東北地方整備局
- ・山形河川国道事務所
- ・東北技術事務所
- ・独立行政法人 土木研究所
- ・一般社団法人 日本橋梁建設協会
- ・一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
- ・橋梁診断業者
- ・工事関係者



道路の事ならお気軽にどうぞ。ご意見・ご要望をお待ちしております！

国土交通省 山形河川国道事務所 山形国道維持出張所

〒990-2331 山形市飯田西五丁目6番4号

TEL 023-641-2090

FAX 023-641-4435

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

